【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成31年2月7日(2019.2.7)

【公表番号】特表2018-516475(P2018-516475A)
【公表日】平成30年6月21日(2018.6.21)
【年通号数】公開・登録公報2018-023
【出願番号】特願2017-550862(P2017-550862)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｍ　1/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　1/32　(2019.01)
Ｂ２６Ｂ　19/28　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｒ
Ｇ０６Ｆ　1/32　Ｚ
Ｂ２６Ｂ　19/28　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成30年12月18日(2018.12.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電子モバイル装置であって、
第１動作モードから第２動作モードに、またはその逆に、前記モバイル装置を切り替える装置モード制御ユニットと、
前記モバイル装置の現在の方向を測定する方向センサと、
プロセッサであって、
前記モバイル装置の動作中に、前記方向センサから前記現在の方向を受信して、受信された現在の方向を前記モバイル装置の基準方向として記憶し、
前記方向センサから前記現在の方向を周期的に受信し、前記現在の方向と記憶された前記基準方向との間の差分角度を周期的に計算し、前記差分角度を予め定められた角度閾値と周期的に比較し、
前記差分角度が前記予め定められた角度閾値を上回る場合に前記第１動作モードから前記第２動作モードに前記モバイル装置を切り替えるように前記装置モード制御ユニットに指示する、プロセッサと、
を有し、
前記プロセッサは、前記モバイル装置の動作中に、
０．２５Ｈｚ乃至０．５Ｈｚの範囲にある頻度で、前記方向センサから前記現在の方向を周期的に受信して受信された前記現在の方向を前記基準方向として周期的に記憶し、
前記現在の方向を周期的に受信して前記差分角度を周期的に計算して周期的に比較する頻度が５Ｈｚ乃至１５Ｈｚの範囲にある、
電子モバイル装置。
【請求項２】
前記第１動作モードが低電力モードであり、前記第２動作モードが高電力モードである、請求項１に記載の電子モバイル装置。
【請求項３】

前記予め定められた角度閾値が、１０度から１５度の範囲、または、６０度から６５度の範囲である、請求項１又は２に記載の電子モバイル装置。
【請求項４】
前記プロセッサが、前記モバイル装置の動作中、前記モバイル装置が前記第１動作モードから前記第２動作モードに切り替えられたときに、受信された前記現在の方向を前記基準方向として記憶する、請求項１から請求項３のいずれか一項に記載の電子モバイル装置。
【請求項５】
前記プロセッサが、前記モバイル装置の前記低電力モードにおいて、スリープモードとトラベルモードを区別し、ユーザインタラクションを検知することなく予め定められた時間の間に予め定められた回数、前記モバイル装置が前記スリープモードから前記高電力モードに切り替えられた場合に、前記モバイル装置を前記トラベルモードに切り替えるように前記装置モード制御ユニットに指示する、請求項２に記載の電子モバイル装置。
【請求項６】
前記スリープモードにおける前記予め定められた角度閾値が、前記トラベルモードにおける値より小さい、請求項５に記載の電子モバイル装置。
【請求項７】
前記スリープモードにおける前記予め定められた角度閾値が１０度から１５度の範囲であり、前記トラベルモードにおける前記予め定められた角度閾値が６０度から６５度の範囲である、請求項６に記載の電子モバイル装置。
【請求項８】
前記プロセッサが、前記モバイル装置が予め定められた最大移動時間の間前記トラベルモードにある場合に、前記モバイル装置を前記トラベルモードから前記スリープモードに切り替えるように前記装置モード制御ユニットに指示する、請求項５から請求項７のいずれか一項に記載の電子モバイル装置。
【請求項９】
前記方向センサが３軸加速度計を有する、請求項１から請求項８のいずれか一項に記載の電子モバイル装置。
【請求項１０】
前記方向センサが３軸磁力計を有する、請求項１から請求項９のいずれか一項に記載の電子モバイル装置。
【請求項１１】
前記方向センサが、３軸に沿った角速度を測定する３軸ジャイロスコープを有する、請求項１から請求項１０のいずれか一項に記載の電子モバイル装置。
【請求項１２】
前記プロセッサが、前記モバイル装置の動作中、比較的低いサンプルレートと比較的高いサンプルレートとの間で前記方向センサのサンプルレートを切り替え、前記３軸のうちの少なくとも１つの軸で測定された角速度が最小角速度閾値より低い場合に、前記サンプルレートを前記比較的低いサンプルレートに切り替え、前記３軸のうちの少なくとも１つの軸で測定された角速度が最小角速度閾値より高い場合に、前記サンプルレートを前記比較的高いサンプルレートに切り替える、請求項１１に記載の電子モバイル装置。
【請求項１３】
パーソナルケア装置、モバイル通信装置、モバイルメディアプレーヤ、ファブレットまたはモバイルコンピューティング装置である、請求項１から請求項１２のいずれか一項に記載の電子モバイル装置。
【請求項１４】
第１動作モードから第２動作モードに、またはその逆で、電子モバイル装置を切り替える方法であって、
前記モバイル装置の方向センサから前記モバイル装置の現在の方向を受信して、受信された現在の方向を前記モバイル装置の基準方向として記憶し、

前記方向センサから前記現在の方向を周期的に受信し、前記現在の方向と記憶された前記基準方向との間の差分角度を周期的に計算し、前記差分角度を予め定められた角度閾値と周期的に比較し、
前記差分角度が前記予め定められた角度閾値を上回る場合に前記第１動作モードから前記第２動作モードに前記モバイル装置を切り替え、当該方法は、
０．２５Ｈｚ乃至０．５Ｈｚの範囲にある頻度で、前記方向センサから前記モバイル装置の前記現在の方向を周期的に受信して前記現在の方向を前記基準方向として周期的に記憶し、
前記現在の方向を周期的に受信して前記差分角度を周期的に計算して周期的に比較する頻度が５Ｈｚ乃至１５Ｈｚの範囲にある、方法。
【請求項１５】
プロセッサに請求項１４に記載の方法を実行させるコンピュータプログラム。